

令和4年度

当初予算の概要

圖財政課 (☎ 82-1131)



令和4年度 各会計予算額

山陽小野田市の令和4年度の予算が決まりましたので、お知らせします。

一般会計予算額は、前年度比2.2%増の307億5,000万円となりました。また、特別会計と公営企業会計を加えた予算総額は、3.3%増の832億5,802万3千円となりました。

会計名		令和4年度予算額	令和3年度予算額	増減率
一 般 会 計		307億5,000万円	300億8,026万9千円	2.2%
特別会計	駐 車 場 事 業	3,253万6千円	2,933万8千円	10.9%
	国 民 健 康 保 険	71億9,603万6千円	73億8,630万8千円	△2.6%
	介 護 保 険	67億1,159万円	65億7,683万8千円	2.0%
	後 期 高 齢 者 医 療	12億6,498万6千円	11億3,706万4千円	11.3%
	小型自動車競走事業	252億8,167万9千円	230億4,147万1千円	9.7%
	特別会計の計	404億8,682万7千円	381億7,101万9千円	6.1%
公営企業会計	水 道 事 業	23億7,258万7千円	23億4,447万4千円	1.2%
	工業用水道事業	2億9,025万5千円	2億6,438万3千円	9.8%
	病 院 事 業	52億8,133万4千円	56億8,014万円	△7.0%
	下 水 道 事 業	40億7,702万円	40億2,331万円	1.3%
	公営企業会計の計	120億2,119万6千円	123億1,230万7千円	△2.4%
総 予 算 額		832億5,802万3千円	805億6,359万5千円	3.3%

一般会計の予算編成にあたって

令和4年度は、今後4年間のまちづくりの指針となる第二次山陽小野田市総合計画の「中期基本計画」がスタートします。当初予算の編成にあたっては、新型コロナウイルス対策に引き続き取り組みつつ、「中期基本計画」に掲げた「地域を創る」「ひとを創る」「まちの価値を創る」の「3つの創る」を柱とした重点プロジェクトを中心に諸施策を展開することで、「活力と笑顔あふれるまち スマイルシティ山陽小野田」の実現に繋がる予算となるよう心がけました。

まず、「地域を創る」では、地域運営組織の形成に向けて取り組むことで持続可能な地域社会の形成を推進するとともに、安心・安全のための取組もあわせて進めます。次に、「ひとを創る」では、出産・入学祝金を創設するほか、小野田地区の公立保育所の整備に本格的に着手するな

ど、子育て世代を支え、次代を担う子どもたちを育む環境の充実を図ります。さらに、「まちの価値を創る」では、LABV手法を用いた商工センターの再整備など、新たな価値の創出を目指すとともに本市の魅力さをさらに一段高める取組を進めます。

また、これら「3つの創る」に加え、事業の組立てにあたっては、「デジタル化の推進」「山口東京理科大学との連携」「スマイルエイジングの推進」の3つの視点を踏まえ、効果的な施策展開となるよう努めたところです。

本市の財政につきましては、厳しい状況が続いていますが、限りある財源を有効に活用し、「協創」によるまちづくりの理念の下、「住みよい暮らし」を実感していただける「スマイルシティ」を市民のみなさんと共につくりあげていきます。